

令和6年9月24日

合同会社NOBILVAの「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、合同会社NOBILVA（徳島県阿波市、代表社員：原口 享）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企業名	合同会社NOBILVA
所在地	徳島県阿波市吉野町柿原字植松12
代表者	代表社員 原口 享
業種	医療介護事業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





合同会社NOBILVA SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2024年9月24日
合同会社NOBILVA
代表社員 原口 享

SDGsの達成に向けた取組

◆ 心身ともに健康で元気に暮らせる社会の実現

健康産業の一翼を担う存在として健康寿命延伸に貢献し、誰もが健康で元気に暮らせる社会の実現に努めてまいります。



【主な取組】

- ・良質な施術提供による利用者の健康寿命の延伸
- ・業務効率化や施術内容の向上につながる積極的な設備投資

◆ 働きやすい環境づくり

スタッフのワークライフバランスを推進するとともにキャリア形成を支援し、働きやすい、働きがいのある職場環境の整備に努めてまいります。



【主な取組】

- ・資格取得や研修参加の費用補助により自己啓発の推進
- ・特別休暇制度の創設、活用推進による子育て世代の支援
- ・有給取得、残業月10時間以内の推奨によるワークライフバランスの推進

◆ 地域社会への貢献

地域雇用の創出や地域住民の介護予防、生活自立支援により、中長期的な地域社会の発展に貢献します。



【主な取組】

- ・積極的な採用活動による地域雇用の創出
- ・教育機関へ赴き、職業説明会、体験会などを2028年までに実施
- ・サービス利用者以外の地元住民へ介護予防、生活自立支援の情報を発信

◆ 教育機関としての役割

介護教育機関の一社であるという認識のもと、専門職、学生、社会人に対して講演会や出前授業を開催し、地域の健康寿命の増進に貢献します。



【主な取組】

- ・職域セミナーを実施し、現役世代の健康への意識改革を促進
- ・専門職種、学生、地域住民などに対して出前授業、講演会を年3回以上実施

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

